

## 第10回日展

### 第1科（日本画） 審査所感

審査主任 村 居 正 之

今年度、第10回日展第1科日本画の応募作品343点のうち165点が入選となり、その中から10点の特選が決まりました。

丁寧な選考を行い、意欲的で前向きなもの、伝統的な技法を感じさせるものなどいずれも作家の個性がにじみ出る作品が入選しました。

審査員全員で審議を重ね、技術の充実と発想の自由さがあり、新しい時代への流れを感じさせる作品が特選となりました。

国立西洋美術館館長の田中正之先生、大阪市立美術館館長の内藤栄先生を外部審査員にお迎えし、審査員一同、公正、公平、透明性を担保し、連日、緊張感の中で審査員の総意をもって作品を選出しました。外部審査員の2名の先生には、御礼と感謝を申し上げます。最後に、今年度入選した人も惜しくも選にもれた人も、希望をもって来年度に挑戦して頂きたいと大いに期待しております。

搬入数 343 点

入選数 165 点

(内新入選) 25 点